

## (9) 環 境 局

(一般会計)

(単位：千円)

<b>事務事業名 浄化槽管理運営事業</b>		<b>予算額</b>	<b>20,833</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 133	要求 21,034
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 河川等の水質保全の観点から、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、浄化槽による生活排水の適正処理を推進します。		財政局長	20,833
		市長	20,833
		査定区分	B
		前年度予算額	21,571
増減			△ 738
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 環境美化推進事業</b>		<b>予算額</b>	<b>82,498</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/資源循環政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 133	要求 82,501
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 「さいたま市路上喫煙及び空き缶等のポイ捨ての防止に関する条例」に基づき環境美化重点区域及び路上喫煙禁止区域に指定した7駅周辺の路上喫煙、ポイ捨ての防止を図るため、より一層の広報・啓発活動を行います。 また、環境美化に対する市民意識の一層の向上を図るため、ポイ捨て防止対策及び市民参加による清掃活動を継続的に実施します。		財政局長	82,498
		市長	82,498
		査定区分	B
		前年度予算額	78,869
増減			3,629
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 廃棄物処理対策事業（資源循環政策課）</b>		<b>予算額</b>	<b>84,812</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/資源循環政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 135	要求 97,412
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 一般廃棄物処理基本計画に基づき、広く市民や事業者にごみ減量・リサイクルの推進及び啓発を図ります。		財政局長	84,812
		市長	84,812
		査定区分	B
		前年度予算額	94,361
増減			△ 9,549
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 廃棄物処理対策事業（廃棄物対策課）</b>		<b>予算額</b>	<b>38,894</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 135	要求 39,627
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 一般廃棄物処理実施計画に基づき、広く市民や事業者にごみの発生抑制やリサイクルを周知し、ごみの減量、分別を推進し資源循環型社会の構築を図ります。		財政局長	38,894
		市長	38,894
		査定区分	B
		前年度予算額	37,577
増減			1,317
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 安全衛生推進事業（西清掃事務所）</b>		<b>予算額</b>	<b>773</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/西清掃事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 135	要求 773
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理規程に基づき、職員安全衛生委員会へ定期的に参加するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。		財政局長	773
		市長	773
		査定区分	A
		前年度予算額	666
		増減	107
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 安全衛生推進事業（東清掃事務所）</b>		<b>予算額</b>	<b>823</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/東清掃事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 135	要求 823
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理規程に基づき、職員安全衛生委員会へ定期的に参加するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。		財政局長	823
		市長	823
		査定区分	A
		前年度予算額	703
		増減	120
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 安全衛生推進事業（西部環境センター）</b>		<b>予算額</b>	<b>1,812</b>
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 135	要求 1,812
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理規程に基づき、職員安全衛生委員会を定期的に参加するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。		財政局長	1,812
		市長	1,812
		査定区分	A
		前年度予算額	1,839
		増減	△ 27
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 安全衛生推進事業（東部環境センター）</b>		<b>予算額</b>	<b>1,383</b>
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 135	要求 1,383
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理規程に基づき、職員安全衛生委員会を定期的開催するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。		財政局長	1,383
		市長	1,383
		査定区分	A
		前年度予算額	1,335
		増減	48
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

<b>事務事業名 安全衛生推進事業（クリーンセンター大崎）</b>		<b>予算額</b>	<b>1,368</b>
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター大崎	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	要求	1,368
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理規定に基づき、職員安全衛生委員会を定期的に開催するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。		財政局長	1,368
		市長	1,368
		査定区分	A
		前年度予算額	1,747
		増減	△ 379
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 安全衛生推進事業（大宮南部浄化センター）</b>		<b>予算額</b>	<b>99</b>
局/部/課	環境局/施設部/大宮南部浄化センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	要求	99
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理規程に基づき、職員安全衛生委員会へ定期的に参加するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。		財政局長	99
		市長	99
		査定区分	A
		前年度予算額	53
		増減	46
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 安全衛生推進事業（クリーンセンター西堀）</b>		<b>予算額</b>	<b>209</b>
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター西堀	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	要求	209
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理規程に基づき、安全衛生推進委員会を定期的に開催するとともに、本庁舎等で実施している職員健康相談・保健指導の案内、場内の安全パトロールを実施します。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。		財政局長	209
		市長	209
		査定区分	A
		前年度予算額	185
		増減	24
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 家庭吸込下水処理対策事業（大宮南部浄化センター）</b>		<b>予算額</b>	<b>393</b>
局/部/課	環境局/施設部/大宮南部浄化センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	要求	393
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 収集委託業者に対する業務指導や家庭吸込下水設置者への機能維持に関する適切な指導、啓発を行います。また、緊急時には収集業務を行います。		財政局長	393
		市長	393
		査定区分	A
		前年度予算額	220
		増減	173
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

<b>事務事業名 家庭吸込下水処理対策事業（クリーンセンター西堀）</b>		<b>予算額</b>	<b>585</b>
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター西堀	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	要求	585
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 収集委託業者に対する業務指導や家庭吸込下水設置者への機能維持に関する適切な指導、啓発を行います。また、緊急時には収集業務を行います。		予算書P. 135 財政局長	585
		市長	585
		査定区分	A
		前年度予算額	230
<b>査定の考え方</b> 所管局の要求どおり計上しました。		増減	355
<b>事務事業名 一般廃棄物収集運搬処分事業</b>		<b>予算額</b>	<b>3,135,578</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	要求	3,143,547
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 一般廃棄物処理実施計画に基づき、一般家庭から排出される一般廃棄物（可燃物・不燃物等）の適正な収集・運搬・処分業務を行い、市民の快適な生活環境の保全を図ります。		予算書P. 135 財政局長	3,135,578
		市長	3,135,578
		査定区分	B
		前年度予算額	3,100,062
<b>査定の考え方</b> 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	35,516
<b>事務事業名 西清掃事務所収集・管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>90,693</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/西清掃事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	要求	119,211
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民に清潔で住みやすい生活環境を提供するために、市民から排出されるごみを迅速に収集運搬し、都市環境の美化及び衛生の保持を図ります。		予算書P. 135 財政局長	90,693
		市長	90,693
		査定区分	C
		前年度予算額	84,257
<b>査定の考え方</b> 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	6,436
<b>事務事業名 東清掃事務所収集・管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>81,908</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/東清掃事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	要求	93,516
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民に清潔で住みやすい生活環境を提供するために、市民から排出されるごみを迅速に収集運搬し、都市環境の美化及び衛生の保持を図ります。		予算書P. 135 財政局長	81,908
		市長	81,908
		査定区分	B
		前年度予算額	80,796
<b>査定の考え方</b> 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	1,112

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

<b>事務事業名 大崎清掃事務所収集・管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>37,751</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/大崎清掃事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 135	要求 37,751
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民に清潔で住みやすい生活環境を提供するために、市民から排出されるごみを迅速に収集運搬し、都市環境の美化及び衛生の保持を図ります。		財政局長	37,751
		市長	37,751
		査定区分	A
		前年度予算額	34,212
		増減	3,539
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 最終処分場維持管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>228,212</b>
局/部/課	環境局/施設部/環境施設管理課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 135	要求 230,030
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 環境広場及びうらわフェニックスの2か所の最終処分場で、本市の焼却施設から排出された焼却灰等の一般廃棄物を安全かつ衛生的に埋立処分します。 また、環境広場、うらわフェニックスの最終処分場及び、高木第二、間宮の埋立完了地については、埋立地から排出される浸出水を浸出水処理施設で適正に処理します。その他、施設の維持管理等を行います。		財政局長	228,212
		市長	228,212
		査定区分	B
		前年度予算額	227,030
		増減	1,182
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 旧環境センター管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>677,917</b>
局/部/課	環境局/施設部/環境施設管理課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 135	要求 688,178
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 旧岩槻環境センター、クリーンセンター与野跡地など、一般廃棄物処理施設閉鎖後の管理を行います。		財政局長	677,917
		市長	677,917
		査定区分	B
		前年度予算額	41,507
		増減	636,410
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 桜環境センター運営管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>1,878,959</b>
局/部/課	環境局/施設部/環境施設管理課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 135	要求 1,879,959
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 高効率で熱回収し発電等を行う熱回収施設、資源物を再資源化するリサイクルセンターのほか、環境啓発施設及び余熱体験施設を有する管理棟の維持管理運営を行います。		財政局長	1,878,959
		市長	1,878,959
		査定区分	B
		前年度予算額	1,675,168
		増減	203,791
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

<b>事務事業名 西部環境センター維持管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>1,725,091</b>
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 135	要求 1,935,561
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民の生活環境の向上を図るため、可燃・不燃ごみ等の処理及び焼却灰の熔融処理を適切に行うとともに、ごみ処理施設の性能維持及び公害等の定常的な発生防止に努めます。		財政局長	1,725,091
		市長	1,725,091
		査定区分	B
		前年度予算額	1,618,660
		増減	106,431
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 西部環境センター残渣処分事業</b>		<b>予算額</b>	<b>133,379</b>
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 135	要求 133,379
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 最終処分場の延命化・環境負荷の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた熔融スラグの有効利用を進めるほか、熔融施設定期整備による休炉中は焼却灰を桜環境センターに運搬し、資源化する等の再資源化処理を行います。		財政局長	133,379
		市長	133,379
		査定区分	A
		前年度予算額	163,677
		増減	△ 30,298
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 東部環境センター維持管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>919,497</b>
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 135	要求 986,981
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民の生活環境の向上を図るため、可燃・不燃ごみ等の処理を適切に行うとともに、ごみ処理施設の性能維持及び公害等の定常的な発生防止に努めます。		財政局長	919,497
		市長	919,497
		査定区分	B
		前年度予算額	1,203,924
		増減	△ 284,427
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 東部環境センター残渣処分事業</b>		<b>予算額</b>	<b>321,381</b>
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 135	要求 321,381
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 最終処分場の延命化・環境負荷の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた焼却灰等をセメントの原料として資源化する等の再資源化処理を行います。		財政局長	321,381
		市長	321,381
		査定区分	A
		前年度予算額	292,544
		増減	28,837
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

<b>事務事業名 クリーンセンター大崎維持管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>1,255,533</b>
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター大崎	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 135	要求 1,363,085
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民の生活環境向上を図るため、可燃・不燃ごみ等の処理を適切に行うとともに、ごみ処理施設の性能維持及び公害等の定常的な発生防止に努めます。		財政局長	1,255,533
		市長	1,255,533
		査定区分	B
		前年度予算額	1,276,926
		増減	△ 21,393
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 クリーンセンター大崎残渣処分事業</b>		<b>予算額</b>	<b>325,212</b>
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター大崎	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 135	要求 325,212
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 最終処分場の延命化・環境負荷の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた焼却灰をセメントの原料として資源化する等の再資源化処理を行います。		財政局長	325,212
		市長	325,212
		査定区分	A
		前年度予算額	315,784
		増減	9,428
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 用地先行取得事業特別会計繰出金（環境施設管理課）</b>		<b>予算額</b>	<b>15,776</b>
局/部/課	環境局/施設部/環境施設管理課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 135	要求 15,776
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 公共用地取得に伴う償還金について、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	15,776
		市長	15,776
		査定区分	A
		前年度予算額	15,835
		増減	△ 59
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 用地先行取得事業特別会計繰出金（環境施設整備課）</b>		<b>予算額</b>	<b>14,798</b>
局/部/課	環境局/施設部/環境施設整備課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 135	要求 14,798
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 公共用地取得に伴う償還金について、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	14,798
		市長	14,798
		査定区分	A
		前年度予算額	14,826
		増減	△ 28
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



(一般会計)

(単位：千円)

<b>事務事業名 し尿処理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>389,481</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/3目 し尿処理費	予算書P. 135	要求 391,823
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 一般家庭等のし尿収集運搬及び処理業務を行います。		財政局長	389,481
		市長	389,481
		査定区分	B
		前年度予算額	396,884
		増減	△ 7,403
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。		
<b>事務事業名 大宮南部浄化センター維持管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>259,148</b>
局/部/課	環境局/施設部/大宮南部浄化センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/3目 し尿処理費	予算書P. 135	要求 264,344
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> し尿・浄化槽汚泥及び家庭吸込下水を適切に処理するため、施設の運転、日常点検及び定期整備を行い、処理水を適正な水質にして河川に放流します。 また、センターに付属する環境学習施設を管理、運営します。		財政局長	259,148
		市長	259,148
		査定区分	B
		前年度予算額	223,962
		増減	35,186
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 クリーンセンター西堀維持管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>103,609</b>
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター西堀	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/3目 し尿処理費	予算書P. 137	要求 108,248
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> し尿・浄化槽汚泥及び家庭吸込下水を適切に処理するため、施設の運転、日常点検及び定期整備を行い、処理水を適正な水質にして河川に放流します。		財政局長	103,609
		市長	103,609
		査定区分	B
		前年度予算額	117,222
		増減	△ 13,613
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 リサイクル推進事業</b>		<b>予算額</b>	<b>85,586</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/4目 リサイクル推進費	予算書P. 137	要求 87,217
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 循環型社会構築に向けたごみの減量化及び再生資源の利用促進に関する事業活動を推進します。		財政局長	85,586
		市長	85,586
		査定区分	B
		前年度予算額	88,217
		増減	△ 2,631
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 また、臨時職員賃金の改定を踏まえ、所要額を計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

<b>事務事業名 資源分別収集運搬処理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>2,080,810</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/4目 リサイクル推進費 予算書P. 137	要求	2,080,810
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 一般家庭から分別排出された資源物（びん、かん、ペットボトル、食品包装プラスチック、古紙類、繊維など）のリサイクルを促進するため、分別収集運搬業務と中間処理及び再資源化処分業務を行います。		財政局長	2,080,810
		市長	2,080,810
		査定区分	A
		前年度予算額	2,073,012
		増減	7,798
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 リサイクル基金活用事業</b>		<b>予算額</b>	<b>71,724</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/4目 リサイクル推進費 予算書P. 137	要求	73,347
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> リサイクル基金を活用し、環境教育の普及、リサイクルの推進及び啓発を図ります。		財政局長	71,724
		市長	71,724
		査定区分	B
		前年度予算額	68,100
		増減	3,624
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 東部リサイクルセンター維持管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>167,319</b>
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/4目 リサイクル推進費 予算書P. 137	要求	167,612
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市内の家庭から分別排出された資源物のうち、缶類、びん類をそれぞれ選別処理して再資源化し、ごみの減量化を図ります。また、家庭で不要になった家具類について「リサイクル品展示販売会」を開催し、リサイクル活動の推進を図ります。		財政局長	167,319
		市長	167,319
		査定区分	B
		前年度予算額	171,784
		増減	△ 4,465
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 一般廃棄物処理施設整備事業（環境施設管理課）</b>		<b>予算額</b>	<b>1,179</b>
局/部/課	環境局/施設部/環境施設管理課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/5目 施設整備費 予算書P. 137	要求	1,182
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 将来にわたり適正かつ安全に安定して一般廃棄物の処理・処分を行えるように、施設整備の企画・調査・検討を行うとともに、環境への負荷の少ない循環型社会の構築を目指し、資源化率の向上、最終処分量の低減等の推進につながる廃棄物処理施設の整備計画を行います。		財政局長	1,179
		市長	1,179
		査定区分	B
		前年度予算額	908
		増減	271
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

<b>事務事業名 一般廃棄物処理施設整備事業（環境施設整備課）</b>		<b>予算額 40,059</b>
局/部/課	環境局/施設部/環境施設整備課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/5目 施設整備費 予算書P. 137	要求 40,676
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 将来にわたり適正かつ安全に安定して一般廃棄物の処理・処分を行えるように、施設整備の企画・調査・検討を行うとともに、環境への負荷の少ない循環型社会の構築を目指し、資源化率の向上、最終処分量の低減等の推進につながる廃棄物処理施設の整備計画を行います。		財政局長 40,059
		市長 40,059
		査定区分 B
		前年度予算額 42,898
		増減 △ 2,839
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
<b>事務事業名 一般廃棄物処理施設整備基金積立金</b>		<b>予算額 13</b>
局/部/課	環境局/施設部/環境施設管理課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/5目 施設整備費 予算書P. 139	要求 13
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 一般廃棄物処理施設整備を行うため積立てを行います。		財政局長 13
		市長 13
		査定区分 A
		前年度予算額 25
		増減 △ 12
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
<b>事務事業名 一般廃棄物処理施設周辺環境整備事業</b>		<b>予算額 0</b>
局/部/課	環境局/施設部/環境施設管理課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/5目 施設整備費 予算書P. -	要求 88,127
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 地元からの要望に基づき、周辺道路の拡幅整備を行います。		財政局長 75,555
		市長 75,555
		査定区分 B
		前年度予算額 -
		増減 -
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
<b>事務事業名 西部環境センター周辺環境整備事業</b>		<b>予算額 843</b>
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/5目 施設整備費 予算書P. 139	要求 85,067
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 地元からの要望に基づき、搬入道路の拡幅整備を行います。		財政局長 843
		市長 843
		査定区分 E
		前年度予算額 18,446
		増減 △ 17,603
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。	

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

<b>事務事業名 環境活動推進事業</b>		<b>予算額</b>	<b>1,756</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境創造政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/1目 環境対策総務費 予算書P. 139	要求	1,756
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 複雑・多様化する環境問題を解決し、持続可能な都市の実現に向け、環境月間等における啓発事業、環境保全標語・ポスター作品コンクール、さいたまこどもエコ検定等の環境教育・学習事業を実施します。また、「ネットワーク型環境教育拠点施設@さいたまCITY」を拡充することにより、多くの人が環境への関心を持つ機会を提供します。		財政局長	1,756
		市長	1,756
		査定区分	A
		前年度予算額	1,906
		増減	△ 150
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 自然保護事業（環境創造政策課）</b>		<b>予算額</b>	<b>2,258</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境創造政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/1目 環境対策総務費 予算書P. 139	要求	3,620
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 今後、増加が懸念される空き家について、管理不全な状態にならないための対策を講じるとともに、管理不全な状態からの改善を図るため、所有者等に対し適正な管理のために必要な助言、指導等を行います。 また、「(仮称)さいたま市空き家等対策計画」に基づき、空き家の発生予防や利活用等に取り組むなど、総合的かつ計画的な空き家等対策を推進します。		財政局長	2,258
		市長	2,258
		査定区分	C
		前年度予算額	3,401
		増減	△ 1,143
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 自然保護事業（環境対策課）</b>		<b>予算額</b>	<b>3,757</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/1目 環境対策総務費 予算書P. 139	要求	3,757
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 様々な生きものが生息する自然環境や、市民の安全・安心、快適な生活環境を保全するため、特定外来生物及び有害鳥獣の防除、管理不全な空き地の解消に向けた対策を実施します。		財政局長	3,757
		市長	3,757
		査定区分	A
		前年度予算額	4,307
		増減	△ 550
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 環境政策推進事業</b>		<b>予算額</b>	<b>13,873</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境創造政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/1目 環境対策総務費 予算書P. 139	要求	13,995
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 環境の保全及び創造に関する施策を推進するため、環境基本条例に基づく環境分野の総合計画である環境基本計画の進行管理を行います。環境基本計画に掲げる「望ましい環境像」の実現に向け、市民、事業者、学校、行政などが連携し、情報交換と交流の場、環境教育・学習の場を創出します。		財政局長	13,873
		市長	13,873
		査定区分	B
		前年度予算額	13,434
		増減	439
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

<b>事務事業名 地球温暖化対策事業</b>		<b>予算額</b>	<b>124,974</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境創造政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/1目 環境対策総務費	予算書P. 139	要求 155,635
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 地球温暖化対策として、温室効果ガス排出量を削減するため、市民・事業者・市の連携により、再生可能エネルギー等の利用を促進するとともに、省エネルギー化の推進を図ります。		財政局長	150,097
		市長	150,097
		査定区分	B
		前年度予算額	164,394
		増減	△ 39,420
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 環境監視事業</b>		<b>予算額</b>	<b>99,275</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/2目 環境対策費	予算書P. 139	要求 100,968
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 大気、水質等の市内の環境を監視するとともに、公害等の発生源を規制することにより、市民の良好な生活環境を確保します。		財政局長	99,275
		市長	99,275
		査定区分	B
		前年度予算額	93,319
		増減	5,956
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 環境保全政策推進事業</b>		<b>予算額</b>	<b>13,370</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/2目 環境対策費	予算書P. 139	要求 13,491
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 現在及び将来の市民の安全かつ快適な生活環境を確保するため、環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進します。		財政局長	13,370
		市長	13,370
		査定区分	B
		前年度予算額	17,153
		増減	△ 3,783
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 環境未来都市推進事業</b>		<b>予算額</b>	<b>63,673</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境未来都市推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/2目 環境対策費	予算書P. 139	要求 108,084
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 運輸部門からの二酸化炭素排出削減対策として、電気自動車（EV）普及施策「E-KIZUNA Project」等を推進するとともに、「次世代自動車・スマートエネルギー特区推進事業」と連携した取組を実施し、EVや燃料電池自動車（FCV）、天然ガス自動車（NGV）などの次世代自動車の普及を促進します。		財政局長	63,673
		市長	63,673
		査定区分	D
		前年度予算額	67,773
		増減	△ 4,100
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 <b>次世代自動車・スマートエネルギー特区推進事業</b>		予算額	164,197
局/部/課	環境局/環境共生部/環境未来都市推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/2目 環境対策費	予算書P. 139	要求 239,126
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 国から地域活性化総合特区として指定を受けた「次世代自動車・スマートエネルギー特区（第2期）」を活用し、「スマートホーム・コミュニティの普及」、「ハイパーエネルギーステーションの普及」、「低炭素型パーソナルモビリティの普及」の3つの重点事業を推進・強化し、「暮らしやすく、活力のある都市として、継続的に成長する環境未来都市」の更なる向上を目指します。		財政局長	164,197
		市長	164,197
		査定区分	C
		前年度予算額	284,721
		増減	△ 120,524
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 <b>産業廃棄物対策事業</b>		予算額	240,593
局/部/課	環境局/資源循環推進部/産業廃棄物指導課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/2目 環境対策費	予算書P. 141	要求 258,089
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 産業廃棄物の適正処理及び3R（発生抑制、再使用、再生利用）を促進することにより、良好な生活環境を維持するとともに、環境への負荷が少ない循環型社会の形成を推進します。		財政局長	240,593
		市長	240,593
		査定区分	B
		前年度予算額	57,295
		増減	183,298
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。